

$x > 0$ に対して

$$f(x) = \int_0^x \frac{1}{\sqrt{1+t^3}} dt$$

とする.

- (1) $0 < x_1 < x_2$ ならば, $0 < f(x_1) < f(x_2)$ が成り立つことを示せ.
- (2) $f(x)$ の逆関数を $g(x)$ とするとき, $g(x)$ の導関数 $g'(x)$ を $g(x)$ を用いて表わせ.
- (3) $g(x)$ の第二次導関数 $g''(x)$ を $g(x)$ を用いて表わせ.

[2020 大阪市大 理系 後期]

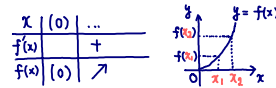
[解答例]

(1) $x > 0$ において $f'(x) = \frac{1}{\sqrt{1+x^3}} > 0$

$x > 0$ において $f(x)$ は単調増加である.

また $\lim_{x \rightarrow +0} f(x) = \int_0^0 \frac{1}{\sqrt{1+t^3}} dt = 0$

よって $0 < x_1 < x_2$ ならば $0 < f(x_1) < f(x_2)$ が成り立つ.



(2) $f(x)$ の逆関数を $g(x)$ とするとき $y = f(x) \iff x = g(y)$

このとき $x = f(y) \iff y = g(x)$

$f(y) = \int_0^y \frac{1}{\sqrt{1+t^3}} dt$ より $x = \int_0^y \frac{1}{\sqrt{1+t^3}} dt$

$\frac{dx}{dy} = \frac{1}{\sqrt{1+y^3}}$ (逆数)

すなわち $\frac{dy}{dx} = \sqrt{1+y^3} = \sqrt{1+\{g(x)\}^3}$

よって $g'(x) = \sqrt{1+\{g(x)\}^3}$

(3) (2) をさらに x で微分して

$$g''(x) = \frac{3\{g(x)\}^2 \cdot g'(x)}{2\sqrt{1+\{g(x)\}^3}} = \frac{3\{g(x)\}^2 \cdot \sqrt{1+\{g(x)\}^3}}{2\sqrt{1+\{g(x)\}^3}}$$

よって $g''(x) = \frac{3}{2}\{g(x)\}^2$

$\left\{ \sqrt{1+P(x)} \right\}' = \frac{P'(x)}{2\sqrt{1+P(x)}}$